

令和5年度

第11回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和5年8月24日（木）
開会15時10分 閉会15時57分

場 所 教育委員室

令和5年度
第11回大分県教育委員会

【議 事】

(1) 議 案

- 第1号議案 令和6年度県立高等学校の入学定員について
- 第2号議案 大分県立歴史博物館協議会委員の任命について
- 第3号議案 教職員の懲戒処分について

(2) 報 告

- ① 国東高校と三重総合高校の遠隔授業の取組について

【内 容】

1 出席者

委 員	委 員（教育長職務代理者）	林 浩 昭
	委 員	岩 崎 哲 朗
	委 員	高 橋 幹 雄
	委 員	鈴 木 恵 代
	委 員	岩 武 茂 代
事務局	理事兼教育次長	渡 辺 登
	教育次長	武 野 太
	参事監兼文化課長	三 重 野 誠
	教育改革・企画課長	重 親 龍 志
	教育人事課長	吉 雄 幸 平
	高校教育課長	山 田 誠 司
	教育改革・企画課 総務企画監	小 野 裕 二
	教育改革・企画課 課長補佐（総括）	新 貝 隆
	教育改革・企画課 主査	長 山 佳 史
	教育改革・企画課 主任	久 知 良 周 平

2 傍聴人

5 名

開会・点呼

(林委員)

本日は岡本教育長が欠席のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、職務代理としてあらかじめ指名を受けている私が教育長の代理として職務を行います。

(林委員)

委員の出席確認をいたします。

本日は、全委員が出席です。

それでは、ただ今から、令和5年度第11回教育委員会会議を開催します。

署名委員指名

(林委員)

本日の議事録の署名については、岩武委員にお願いします。

会期の決定

(林委員)

本日の会議はお手元の次第のとおりです。会議の終了は15時40分を予定していますので、よろしくをお願いします。

議 事

(林委員)

始めに、会議は原則として公開することとなっておりますが、第1号議案は、令和6年度の県立高等学校入学定員を協議するもので、各学校の現時点での志望状況など、一般に公開することが適当でないことも含めて、率直に議論する必要がある、第2・3号議案は人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(林委員)

第1号議案・第2号議案及び第3号議案は、非公開といたします。

(林委員)

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

【報 告】

① 国東高校と三重総合高校の遠隔授業の取組について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(林委員)

それでは、報告第1号「国東高校と三重総合高校の遠隔授業の取組について」高校教育課長から説明をしてください。

(山田高校教育課長)

お手元の資料をご覧ください。

国東高校と三重総合高校の遠隔授業の取組について報告します。

三重総合高校総合選択制科目「測量」の授業の充実を図ることを目的とし、国東高校土木科から試行的に遠隔授業の配信を行うため、先般7月6日にオリエンテーションを行いました。対象は三重総合高校の2年生14名で、内訳は普通科2名、生物環境科（農業科）12名です。主な内容は、講義、生徒間交流、対面授業を考えています。講義については、資料に記載している最新の土木技術を紹介すること、生徒間交流は両校の体験発表や意見交換を考えています。対面授業については、トータルステーションを始め、ドローン測量などの最新測量機器を、三重総合高校の選択者に体験してもらうことを考えています。2学期から計5回実施する予定です。

今後の土木人材の確保に向けた対応ということで、今回試行的に行う遠隔授業を、次年度以降もしっかり活発化させていきたいと思っております。それにあわせて、三重総合高校生物環境科は現在、野菜、草花、食品の3つのコースで学んでいますが、より地域のニーズも含めて、農業土木系のコースを設置し、人材の育成を図りたいと考えており、環境土木コースを新たに設置することを考えています。県内に農業土木関係の学科を有する学校は、国東高校と三重総合高校しかありませんので、引き続き、連携を図りながら、有為な人材を育てていきたいと考えています。

報告は以上です。

(林委員)

ご質問・ご意見はありませんか。

(岩武委員)

7月6日にオリエンテーションを行ったということですので、2学期の10月5日から5回の予定で実施するということですか。

(山田高校教育課長)

はい。

(岩武委員)

この遠隔授業で配信授業を受け取る側は三重総合高校ですが、国東高校は遠隔授業であることを意識して、授業準備し配信するということですか。それとも、日頃の授業をそのまま配信するということですか。

(山田高校教育課長)

基本的には国東高校の環境土木科の教員が、三重総合高校の生徒のために、配信専用の授業をするということですが、国東高校の環境土木科で行っている授業がそのまま配信されるわけではなく、三重総合高校専用の授業になります。

(岩武委員)

それを聞いて安心しました。通常の授業をそのまま撮って配信するだけだと、なかなか生徒には分かりにくいと思います。授業を遠隔用の仕様にして、遠隔授業であることを意識して、撮ってほしいと思います。カメラワークなど、授業の説明とカメラの撮り方が非常に大事な要素のようですので、是非よく研究していただいて、これから他の学校に広がるような良い授業を作り上げていただきたいと思います。期待しています。

(岩崎委員)

オリエンテーションが7月6日に行われていますが、受信側の三重総合高校の評価がどうだったかと、何か課題が見えたのかどうか、教えてください。

(小野課長補佐兼指導主事〔高校教育課〕)

三重総合高校の生徒は、当日欠席の1名を除く13名が参加しました。遠隔授業のため、生徒はモニター越しで国東高校の教員を見ているので、驚きがあったようです。それぞれの目標を話す中で「土木系に将来就職したいので、楽しみにしています。」などの発言がありました。

(岩崎委員)

配信側の国東高校、または受信側の三重総合高校から、今後の進め方についての要望や提案等がありましたか。

(小野課長補佐兼指導主事〔高校教育課〕)

第1回目の配信を10月まで延ばしている理由は、今回のオリエンテーションは代替機器で行ったため、機器の設置と両校の調整のための必要な期間として2ヶ月ほど空けています。調整については、両校の担当者と高校教育課で協議しながら、10月5日以降に向けてしっかりと進めていきたいと思っております。

(岩崎委員)

土木建築課程の学科を学びたいという生徒からの評価は、ぜひ実施してほしいという要望が強かった、ということでしょうか。

(小野課長補佐兼指導主事〔高校教育課〕)

はい。

(高橋委員)

非常に良い取組だと思いますが、例えば環境土木科の遠隔授業でドローンなどを飛ばした映像を見た場合、受信校においてもドローンを実際に扱うなど、実践的な授業を行うのでしょうか。

(山田高校教育課長)

3学期に実施する「最新の土木技術④」で対面授業を予定しています。そこで、資料の中段に記載してあるように、トータルステーションを始め、土木技術の最新機器を体験してもらおうと思っています。その体験を基に、「最新の土木技術⑤」の講義につなげるよう、配信と実践をセットで考えています。

(高橋委員)

三重総合高校の生徒は、やる気がある生徒が多いようなので、対面授業を実施していただくと、更なるレベルアップにつながると思います。よろしく申し上げます。

(鈴木委員)

生物環境科の測量の中で行っている農業検定等はどうなりますか。

(山田高校教育課長)

いわゆる関連事業に必要な資格ということ、一つは測量士補があると思います。更に上級の資格になると、施工技術者などがあります。現在、受験資格が緩和されて、誰でも受けることができるので、そのような資格を卒業までにしっかり取得できるように学ばせていきたいと考えています。

(鈴木委員)

正直、教員が足りないのではないかと思います。教員採用選考試験の結果を見

ても、専門学科の教員が非常に少ない状況です。2学期は文化祭や体育祭があり、2年生のインターンシップや職場体験もあるため時間がなく、そして教員が足りていないという話を聞いています。そのような状況なので、新たな業務が発生すると現場が多忙になってしまうと思います。あわせて、検定試験も多いので、試験が重なってしまうと、生徒も忙しくなります。そのような部分への配慮も必要だと思います。

加えて、アグリ創生塾に他の学校の生徒を集めて授業を対面で実施するなど、アグリ創生塾の活用を考えてほしいと思います。

本当に教員が疲弊していて大変そうです。部活動が盛んな学校が多く、県総体やインターハイ、国体にも出場する学校があると思いますが、そうなる则かなり厳しい日程になると思います。授業の改善や環境の改善をせずに、新たな業務を増やしてしまうと、本当に現場が回らなくなってしまうと思います。せっかく深い学びを行っても、生徒に身につかない気がしますので、令和6年度の環境土木コース設置前に教職員を補充するなどの配慮もお願いします。

(山田高校教育課長)

今、ご指摘いただいたことを踏まえ、関係課としっかりと協議を進め、適切な指導体制を整えていきたいと思っています。

(岩崎委員)

今回、遠隔授業の実施により三重総合高校と国東高校の繋がりができると思いますので、令和6年度以降も何らかの形で、両校の連携が予定されているかどうか、教えてください。

(山田高校教育課長)

当課としては、連携という意味で、オンラインの授業は続けていきたいと考えています。農業土木関係の学校は県内に2校しかないので、授業そのものだけでなく、生徒間の交流も含めて活用していきたいと考えています。

(林委員)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行います。その前に、公開の議事でその他、何かありますか。

(林委員)

それでは、非公開の議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

【議案】

第1号議案 令和6年度県立高等学校の入学定員について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(林委員)

それでは、第1号議案「令和6年度県立高等学校の入学定員について」提案しますので、高校教育課長から説明をしてください。

(説明)

(林委員)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。
ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(林委員)

第1号議案の承認についてお諮りします。
承認される委員は、挙手をお願いします。

(採決) 全員挙手

(林委員)

第1号議案について、提案のとおり承認します。

第2号議案 大分県立歴史博物館協議会委員の任命について

(2課〔教育改革・企画課、文化課〕入室)

(林委員)

それでは、第2号議案「大分県立歴史博物館協議会委員の任命について」提案しますので、文化課長から説明をしてください。

(説明)

(林委員)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。
ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(林委員)

第2号議案の承認についてお諮りします。
承認される委員は、挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(林委員)

第2号議案について、提案のとおり承認します。

第3号議案 教職員の懲戒処分について

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(林委員)

それでは、第3号議案「教職員の懲戒処分について」提案しますので、教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(林委員)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。
ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(林委員)

第3号議案の承認についてお諮りします。
承認される委員は、挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(林委員)

第3号議案について、提案のとおり承認します。

(林委員)

最後にその他、何かありますか。
それではこれで、令和5年第11回教育委員会会議を閉会します。
ありがとうございました。